

TICAD プレスツアーの開催

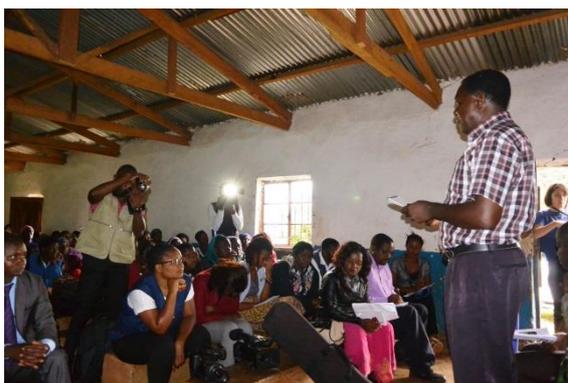
2019年3月6日



空港長によるプロジェクト概要説明



航空管制官による業務説明



MA-SHEP 関係者によるプロジェクト概要説明



トマト農家

3月6日、今年8月に開催される TICAD 7 に向け、TICAD プロセスについてさらに理解を深めてもらうためプレスツアーを開催し、主要メディア8社が参加しました。

カムズ国際空港で実施中のターミナルビル拡張計画（日本の無償資金協力による）及びレーダーシステムの導入・航空管制官の育成等について視察した他、ドーワ県の農家グループを訪問し、市場志向型小規模園芸農業推進（MA-SHEP）事業サイト（いずれも JICA の技術協力により支援）を視察しました。

いずれの事業も TICADVI の柱の1つである「経済多角化・産業化」に貢献するもので、TICAD の枠組みが日・マラウイ協力がどのように反映されているかをメディアに示す機会となりました。さらに、マラウイ人関係者が両事業を通じてマラウイの発展に貢献する姿にも焦点を当てることができました。

TICAD 7 の公式サイト (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ticad/index.html>) もご覧ください。